

阪急阪神不動産の戸建ブランドを〈ジオガーデン〉に統一。

～今後の新たな販売物件から展開～

阪急阪神不動産株式会社（本社：大阪市北区、社長：諸富隆一）では、2019年8月から新築分譲一戸建の新ブランド〈ジオガーデン〉を導入しましたが、今後、新たに供給する新築分譲一戸建のすべてを〈ジオガーデン〉に統一して展開いたします。

Geo
Garden

2019年4月に、阪急阪神の沿線開発で培った“まち”づくり・“いえ”づくりのノウハウと分譲マンション〈ジオ〉で積み重ねた“もの”づくりを融合させた新ブランドとして〈ジオガーデン〉を発表。

その後、2019年8月から、第1号物件となる「ジオガーデン彩都箕面」（総戸数40戸）の販売を開始し、好調に推移いたしております。



〈ジオガーデン 彩都箕面（分譲中）〉

当社では、これからもお客さまに末永く、“上質感”“洗練性”“高級感”を兼ね備えた邸宅思想の住まいをお届けするために、「製・販・管」の一貫体制を推進し、一層の安心感と信頼感をもってお客さまにご支持いただけるブランドとなるよう、努めてまいります。

なお、現在販売中の戸建住宅のブランド〈ハピアガーデン〉につきましては、現行ブランドのまま販売を継続いたします。

〈ジオガーデン〉のブランドコンセプト及び今後のラインナップ等は、別紙をご覧ください。

以 上

◆〈ジオガーデン〉について

■コンセプト

ときめく住まい。誇れるまち。

阪急阪神の沿線開発で培った豊かなノウハウ、そして分譲マンションで積み重ねた〈ジオ〉の永住邸宅思想を融合させた戸建ブランド〈ジオガーデン〉。

まちと住まいと暮らしが高らかに響きあい、ご家族の日々はもちろん、お一人おひとりの人生を満たしていく真の価値を創造します。

■ロゴタイプ

Geo Garden

■ブランドメッセージ

品と質。その、頂へ。

■百年余りにわたる“まち”づくり

阪急電鉄が1910年(明治43年)に池田市で民鉄初の郊外型住宅地「池田室町住宅」を分譲してから百年余りが経ちますが、その間、沿線を中心に様々な分譲地開発を手掛けてきました。当社では現在、塚塚市内の「阪急塚山手台」と茨木市・箕面市にまたがる「阪急彩都」で大規模な分譲事業を展開中。緑豊かな自然に囲まれた住環境に、無電柱化やラウンドアバウト(環状交差点)等の工夫を凝らして、魅力あふれる美しいまちづくりを目指します。



〈阪急塚山手台のまちなみ〉



〈阪急彩都のまちなみ〉

■20,000区画の分譲実績を超える“いえ”づくり※1965年～2020年6月までの宅地戸建の分譲実績

20,000区画を超える分譲実績をもとに、これまで数々のお客さまの要望やニーズを把握・蓄積し、それらをプランニング等に活かして、お客さまのご期待に応えてきました。また、国が認定する長期優良住宅や住宅性能評価を取得することにより、長寿命で耐震・耐久・省エネ等に優れた資産価値の高い戸建住宅を提供しています。



〈ジオガーデン彩都箕面〉



〈ジオガーデン彩都箕面〉

■お客さまのニーズを取り入れた“もの”づくり

Geo fit+
〈ジオフィット プラス〉

多くのお客さまの声を集め、検証し、

より快適な住まいを生み出す

サイクル型プロジェクト〈ジオフィット プラス〉

住まいの使い心地や機能性に関して、実際に〈ジオ〉にお住まいの方にアンケートを実施したり、住宅購入をご検討されている会員様からご意見を収集したりしています。それらを〈ジオガーデン〉の商品開発やサービスに反映させて、絶えず商品を改良・進化させていきます。

日々の暮らしを
もっと快適に

Geo fit+
days

〈ジオフィット プラスデイズ〉

ふだんの暮らしを
きちんとエコに

Geo fit+
eco

〈ジオフィット プラスエコ〉

もしもに備えた
安心の暮らしを

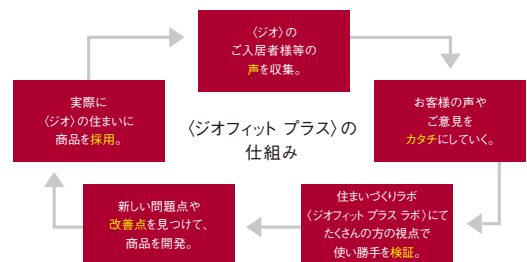
Geo fit+
sonae

〈ジオフィット プラスソナエ〉

誰もがいつまでも
暮らしやすい住まいを

Geo fit+
stage

〈ジオフィット プラスステージ〉



商品の使い勝手やデザイン性など、住まいづくりをお客さまとともに進化させる検証スペース(ジオフィットプラスラボ)を、大阪・梅田に開設しています。2000年から実施している「ご入居者様アンケート」の回収数はすでに約13,000件を超えており、生活者の生の声を集めるため2004年から開始したモニター会では、約330名の方にご協力いただいています。※2020年5月末日時点



モニター会の様子

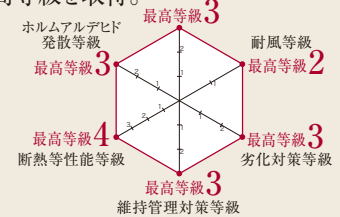
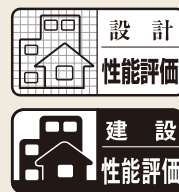
■主な設備仕様(計画中)

国が認定する
「長期優良住宅」を取得。

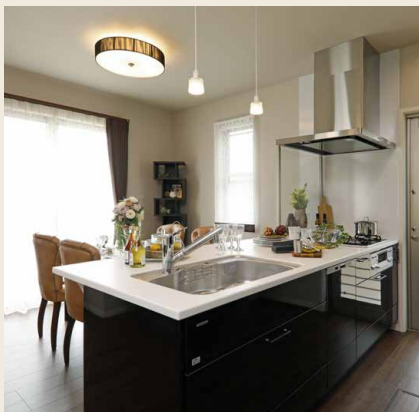


- ① 耐震性
- ② 省エネルギー対策
- ③ 劣化対策
- ④ 維持保全計画
- ⑤ 維持管理・更新の容易性
- ⑥ 居住環境への配慮
- ⑦ 住戸面積

公正な第三者機関が評価する「住宅性能評価」において
耐震など6つの項目で最高等級を取得。



フルオープンキッチンを標準仕様とし、
家族がつながる一体空間を創出。



高床ロフト・高天井設計で
収納と住空間の広がり演出。



より快適な住まいを生み出す
サイクル型プロジェクト
〈ジオフィット プラス〉を採用。



体重計収納



エアインシャワー



(参考写真)
防災ガイドブック



プッシュプルドア

※設計上の都合等により、一部仕様の採用を見合わせる場合があります。予めご了承ください。

■今後の物件ラインナップ(予定)

【関西圏】

- (仮称)宝塚市中筋山手1丁目計画
- (仮称)枚方市大垣内町1丁目計画
- (仮称)池田市石橋4丁目計画
- (仮称)西宮市段上町6丁目計画
- (仮称)西宮市枝川町計画



<まちなみパース>
(仮称)西宮市枝川町計画

【首都圏】

- (仮称)杉並区井草5丁目計画
- (仮称)杉並区西荻南4丁目計画
- (仮称)小金井市前原町3丁目計画
- (仮称)鎌倉市佐助1丁目計画



<まちなみパース>
(仮称)杉並区井草5丁目計画

※物件ラインナップは計画段階のため、変更となる場合がございます。